



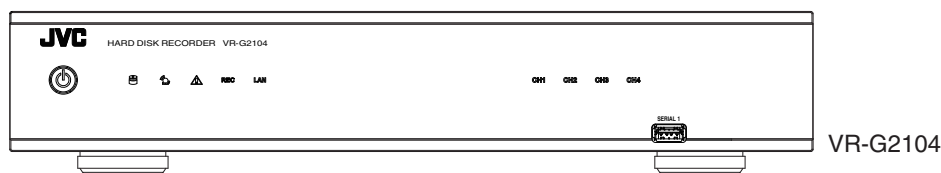
ハードディスクレコーダー

型名 **VR-G2104**

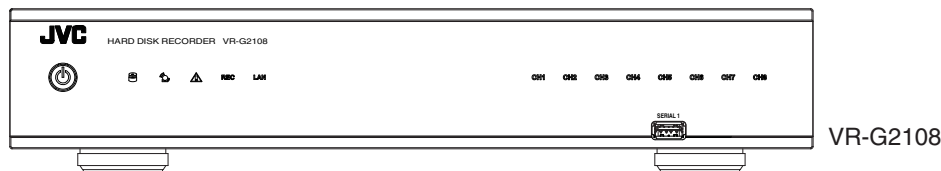
取扱説明書（抜粋版）

VR-G2108

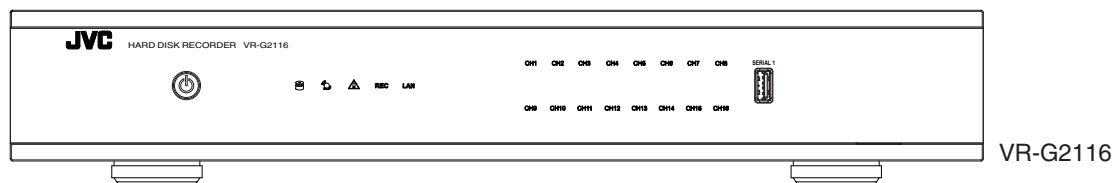
VR-G2116



VR-G2104



VR-G2108



VR-G2116

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。



もくじ

はじめに

安全上のご注意	3
正しくお使いいただくためのご注意	6
特長	8
この取扱説明書の見かた	8
各部の名称とはたらき	9
前面	9
背面	10
設置から運用までの流れ	11

設置・接続

ラックに設置する (VR-G2116 のみ)	12
本機と外部機器を接続する	14
電源を入れる／切る	17

その他

こんなときは	18
異常処理メッセージが表示された時の対応	18
工場出荷設定に戻すには	18
保証とアフターサービス	19
仕様	20
付属品	23
外形寸法図	24

付録

記録時間表	26
初期値一覧	27

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています



注意

この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています

■ 絵表示の説明

注意（警告を含む）が必要なことを示す記号



一般的注意



感電注意



手や腕の挟み込みに注意

してはいけない行為（禁止行為）を示す記号



禁止



水場での使用禁止



ぬれ手禁止



接触禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号



電源プラグを抜く



一般的指示



アース線を必ず接続せよ



警告

異常が発生したとき

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

火災や感電の原因となります。

- ・煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- ・画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
- ・内部に水や物が入ってしまったとき。
- ・落したり、キャビネットが破損したとき。
- ・電源ケーブルが傷んだとき。（芯線の露出、断線など）

このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出ているときは、止まったのを確かめてから販売店に修理を依頼してください。

お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。



設置について

不安定な場所に置かない

ぐらついている台の上や傾いたところに置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがをする原因となります。



通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となります。

次のことに注意してください。

- ・押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- ・じゅうたんや布団の上に置かない。
- ・テーブルクロスなどを掛けない。
- ・横倒し、逆さまにしない。



この機器の上に水の入ったもの（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）を置かない

機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



電源をすぐ切れるように、本機をコンセントの近くに設置する





警告

電源や電源ケーブルについて

表示された電源電圧（交流 100 V）以外で
使用しない
火災や感電の原因となります。



船舶などの直流 [DC] 電源に接続しない
火災の原因となります。



トラックやバスなどの DC24V 電源に接
続しない
火災の原因となります。



雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プ
ラグに触れない
感電の原因となります。



電源ケーブルを傷つけない
電源ケーブルを傷つけると、火災や感電
の原因となります。

- 電源ケーブルを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張っ
たりしない。
- 電源ケーブルの上に機器本体や重いも
ののをせない。
- 電源ケーブルを熱器具に近づけない。



電源プラグやコンセントにほこりや金属
が付着したまま使用しない
ショートや発熱により、火災や感電の原
因となります。半年に一度はプラグを抜
いて乾いた布でふいてください。



電源ケーブルの安全アースを接続する
必ずアース接続を行なってください。万
一漏電した場合は感電の恐れがあります。
アース接続は、必ず電源プラグをコンセ
ントにつなぐ前に行なってください。また、
アース接続をはずす場合は、必ず電源プ
ラグをコンセントから抜いて行なってくだ
さい。



アース
線を必
ず接続
せよ

取り扱いについて

内部に物を入れない
通風孔から、金属類や燃えやすいものな
どが入ると、火災や感電の原因となりま
す。特に小さいお子様のいるご家庭では
注意してください。



この機器の（裏ぶた、カバー、キャビネッ
ト）ははずしたり、改造しない
内部には電圧の高い部分があり、火災や
感電の原因となります。内部の点検、修
理は販売店に依頼してください。



風呂場など水のある場所で使わない
機器の内部に水が入ると、火災や感電の原
因となります。また、雨天、降雪中、海岸、
水辺で使用するときはご注意ください。



注意

設置について

次のような場所に置かない
火災や感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯
気が当たるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光
が当たって温度が上がるところ
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ



次のような場所に置かない

誤動作や故障の原因となります。

- 許容動作温度（5℃～40℃）範囲
外の暑いところや寒いところ
- 許容動作湿度（30% RH～80% RH）
範囲外の湿気の多いところ（結露なき
こと）
- 変圧器やモーターなど強い磁気を発生
するところ
- トランシーバーや携帯電話など電波を
発生する機器の近く
- ほこりや砂の多いところ
- 振動の激しいところ
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
- 厨房など蒸気や油分の多いところ
- 放射線やX線、および塩害や腐食性ガ
スの発生するところ
- プールなど、薬剤を使用するところ



この機器の上に重い物を置かない

重いものや本体からはみ出るような大き
な物を置くと、バランスがくずれて倒れ
たり落ちたりして、けがの原因となるこ
とがあります。



機器を重ねて使用しない

お互いの熱やノイズの影響で誤動作し
たり故障したり、火災の原因となることが
あります。



注意

テレビ、オーディオ機器、ビデオ機器、スピーカーなどの機器を接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明書に従って接続する

接続には指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。



外部接続端子を接続する場合は本機のグラウンドと外部機器のグラウンドを同電位にして接続する

異電位で接続すると感電の危険性や信号源または本製品が壊れる恐れがあります。



電源や電源ケーブルについて

電源プラグはケーブルの部分を持って抜かない

電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因となることがあります。



移動するときは、電源プラグや接続ケーブル類をはずす

接続したまま移動すると、ケーブルに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



電源ケーブルは、本機に付属のもの以外を使用しない また、付属の電源ケーブルは本機専用のため本機以外の機器では使用できない

必ず本機に付属のものをご使用ください。耐圧の異なるケーブルや、傷ついたケーブルを使用すると、火災や感電の原因になります。



専用 AC アダプターを使う

指定以外のものを使用すると火災や感電の原因になることがあります。また、本機の AC アダプターを他の機器に使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。



電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける

機器はコンセントに容易に手が届く位置に設定し、異常が起きた場合すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。



取り扱いについて

この機器の上に乗らない、ぶら下がらない
倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。



この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

頭からかぶると窒息の原因となります。



お手入れについて

2～3年に一度は内部の掃除を販売店に依頼する

内部にほこりがたまったらそのまま使用すると、火災の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。



お手入れするときは電源プラグを抜く
感電の原因となることがあります。



本機は柔らかい布でふく

シンナーやベンジンでふくと、表面がとけたり、くもったりします。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布につけてふき、あとでからぶきしてください。



音声・スピーカーについて

聞き終わったら、電源を切る前に、音量を下げる（電子式ボリュームの場合）

音量が上がっていると、電源を入れたとき突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



長時間、音がひずんだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



正しくお使いいただくためのご注意

保管および使用場所

- 本機および本機に接続したケーブルが強い電波や磁気の発生するところ(例、ラジオ、テレビ、変圧器、モニターなどの近く)で使用された場合、画像にノイズが入ったり、色彩が変わることがあります。

取り扱いについて

- 本機を縦置きで使用しないでください。

著作権について

- 本機で録画・録音したものを営利目的、または公衆に視聴することを目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。
- 録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。
- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは省略してあります。

免責について

- 動き検出機能は、簡易的な機能であり、警報機の代用として使用することはできません。検出できなかった場合、または誤検出したことによる一切の不便や損害については補償できません。またアラーム入出力に対して動作不具合の場合に発生した不便や損害は補償できません。
- 本機の映像/音声によりプライバシー侵害などが発生した場合、万一発生した損害に対する責任は一切負いません。

ユーザー名とパスワードについて

- 工場出荷時のユーザー名とパスワードは、広く公開されているため変更せずに使用していると大変危険です。容易に推測されない文字と数字を組み合わせたユーザー名とパスワードに設定してください。また、ユーザー名とパスワードは、定期的に変更してください。

ハードディスクドライブについて

- 本機は精密機器であるハードディスクドライブ(以下 HDD)を搭載しております。振動や衝撃を与えないよう取り扱いには十分ご注意ください。特に通電中や HDD へのアクセス中に振動や衝撃を与えると、故障の原因となりますので十分ご注意ください。
- HDD のデータを読み書きするヘッドとディスクの距離はわずか $0.02\text{ }\mu\text{m}$ 程度です。HDD に振動や衝撃が与えられた場合、ヘッドがディスクに衝突し、ディスクの表面に打痕やディスクのかけらが発生することになります。これにより、データが読み出せなくなるばかりか、使用し続けるとヘッドクラッシュ(損傷)に陥る原因になりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 設置時および設置場所の移動について通電中や電源を切った直後(約 1 分間)は、移動や設置作業は絶対に行わないでください。電源を切っても、HDD はしばらくの間は惰性で回転しているため、この間振動や衝撃を与えると HDD の故障の原因になることがあります。衝撃を与えないように緩衝材などで包んで移動させてください。
- HDD は消耗品です。使用環境により異なりますが、周囲温度 25°C で使用した場合、18,000 時間をめやすに交換することをおすすめします。(ただし、この時間はめやすであり、HDD の寿命を保証するものではありません。)メンテナンスの計画、費用などのご相談は、ご購入先の販売店、または最寄りのサービス窓口へお願いします。
- システムの安定動作のため、UPS(無停電電源装置)のご使用をおすすめします。
- HDD のフォーマットや切断処理をしているときに停電が発生すると、UPS を接続している場合でも、その後の運用に支障が生じることがあります。
- 万一本機、および HDD などの不具合により、正常に記録できなかったり、再生できなかった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。
- HDD を交換した場合は、記録された画像が消去されます。また、本機のソフトウェアのバージョンアップによって、記録画像が消去されることがありますので、ご注意ください。
- HDD の増設および容量の変更はできません。

その他

- 落雷などにより電源電圧が変動した場合、システム保護のため電源電圧が安定するまで操作できないことがあります。
- 機器設置等で入出力端子に触れる際にはあらかじめ静電気を除去したあと、作業を行なってください。
- 静電気により誤動作をする場合がありますので、動作中は本機の背面に触れないでください。
- 外来の雑音などによって、アラームが誤動作を起こす場合があります。その場合は、雑音源からケーブルを遠ざけるか、シールドタイプのケーブルをご使用いただくなどの処置を行なってください。

妨害波に関する表示

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

特長

本機は、ライブ、録画、再生が可能なハードディスクレコーダーです。H.264 High Profile をサポートしています。また、スケジュール録画、ノーマル録画、イベント録画(アラーム入力、動き検出)など複数の録画モードを持ち、最大 4 チャンネル(VR-G2104)/8 チャンネル(VR-G2108)/16 チャンネル(VR-G2116)のフル HD 録画が可能です。

- 最大 4 チャンネル(VR-G2104)/8 チャンネル(VR-G2108)/16 チャンネル(VR-G2116)に対応し、全チャンネルをフル HD で約 2 週間の録画が可能。
- フル HD モニターによる高解像度のライブ表示や再生が可能。
- 日付、時刻、イベント、チャンネルを条件にした使いやすい検索機能。
- エクスポートした映像の改ざん検出機能。
- ライブ・再生時のデジタルズーム機能。
- PC の他 Android デバイス、iPhone、iPad からリモート監視が可能。閲覧場所の自由度が向上。
- Security Center: 256 チャンネル・カメラを管理するアプリケーションを提供。最大 36 チャンネルの同時監視と 1 台のハードディスクレコーダーの再生が可能。最大 16 台のハードディスクレコーダーを登録可能。

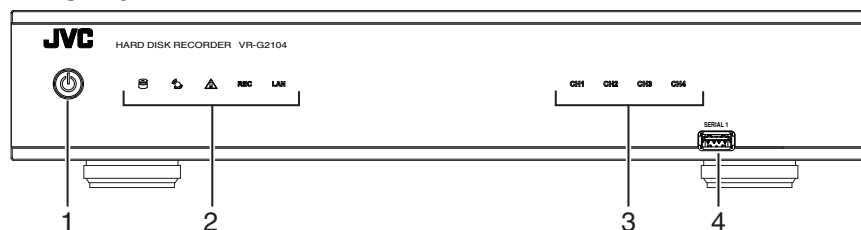
この取扱説明書の見かた

- 本文中の見かた
 - ご注意 : 操作上の注意が書かれています。
 - メモ : 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。
 - 本書記載内容について
 - 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
 - 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では™、®、© などのマークは省略してあります。
 - Windows、Internet Explorer、ActiveX は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 - Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
 - Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
 - iOS は、米国およびその他の国における Cisco 社の商標または登録商標です。
 - iPhone、iPad は、Apple Inc. の商標または登録商標です。
 - 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。
 - 本書で使われている画面は、実際のものとは異なる場合があります。
 - 最新の取扱説明書・取扱説明書(抜粋版)やファームウェアは、弊社ホームページの「ビジネス向け製品・サービス」にてご確認ください。
- 弊社ホームページ: <http://www3.jvckenwood.com/>

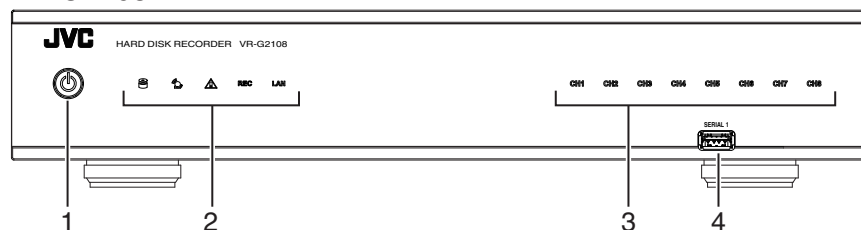
各部の名称とはたらき

前面

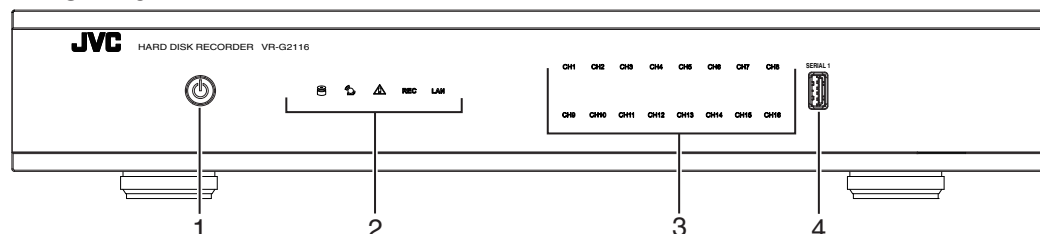
VR-G2104



VR-G2108



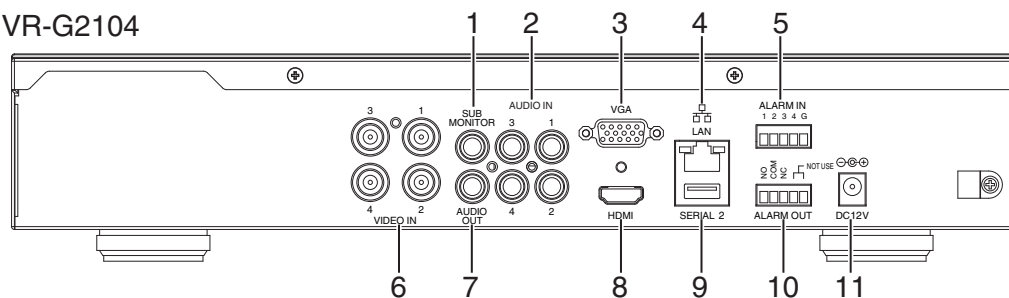
VR-G2116



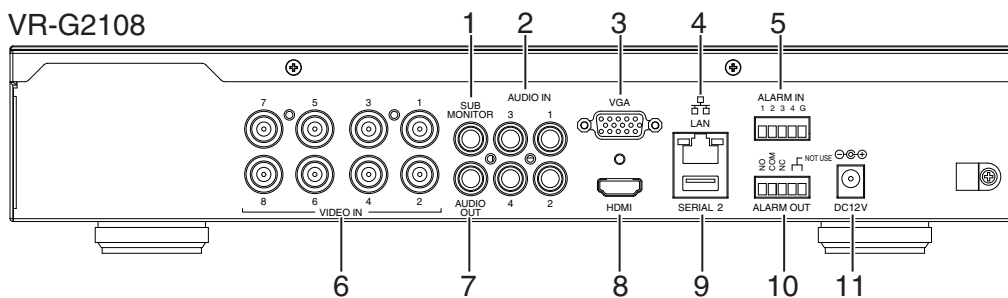
No	インターフェース	機能
1		電源ボタン 本機の電源をオン／オフします。(オン:青点灯、オフ:オレンジ点灯)
2		HDD インジケーター HDD にアクセスしているときに点滅します。
		アラームインジケーター アラームが検出されたときに点滅します。
		例外インジケーター ディスクフル、ディスク故障、ディスクなし、ネットワークロス、不正ログイン、ディスク温度過上昇、電源損失、IP コンフリクトなどの例外警告が検出されたときに点滅します。
	REC	[REC] インジケーター 録画中に点灯します。
	LAN	[LAN] インジケーター LAN ポートがハブを介してネットワーク機器に接続されている場合に点滅します。
3	[CH1]-[CH4] [CH1]-[CH8] [CH1]-[CH16]	カメラインジケーター カメラが接続されているときに点灯します。 VR-G2104:CH1 - CH4 VR-G2108:CH1 - CH8 VR-G2116:CH1 - CH16
4	[SERIAL1]	シリアル端子 マウス、USB メモリー、UPS などを接続します。

背面

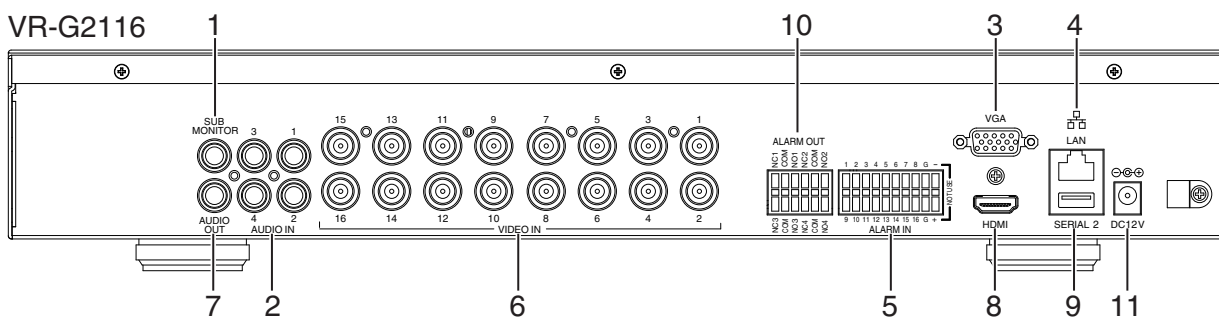
VR-G2104



VR-G2108



VR-G2116



No	インターフェース	機能
1	[SUB MONITOR]	NTSC モニターを接続します。コールモニターと同一の映像が出力されます。
2	[AUDIO IN]	マイクアンプなどのオーディオ機器と接続します。(音声送信用)
3	[VGA]	モニターの映像入力端子(D-Sub15 ピン)と接続します。
4	[LAN]	RJ-45 ネットワークケーブルでハブと接続します。
5	[ALARM IN]	アラーム入力を接続します。(VR-G2104 と VR-G2108 は 1-4、VR-G2116 は 1-16)
6	[VIDEO IN]	カメラ電源ユニット(TH-HU141/TK-HU181)の VIDEO OUT 端子(BNC)と接続します。
7	[AUDIO OUT]	アンプ内蔵タイプのスピーカーまたはその他のオーディオ機器と接続します。
8	[HDMI]	HDMI 端子を持つモニターと接続します。
9	[SERIAL 2]	シリアル端子。マウス、USB メモリー、UPSなどを接続します。
10	[ALARM OUT]	NO(メイク接点)または NC(ブレイク接点)タイプのアラーム信号を出力します。
11	[DC 12 V]	付属の AC アダプター(DC 12 V)を接続します。

設置から運用までの流れ

本機の設置からシステム運用までは次のような流れで進みます。

メモ：――

- 本機の設置、設定の前にカメラを設置してください。

設置

ハードディスクレコーダーの設置を行う	本機を設置します。	“ラックに設置する (VR-G2116 のみ)” (P 12)
--------------------	-----------	---------------------------------



ハードディスクレコーダーの接続を行う	外部機器との接続やネットワーク接続を行います。	“本機と外部機器を接続する” (P 14)
--------------------	-------------------------	-----------------------



カメラを接続する	カメラをカメラ電源ユニットの CAMERA IN 端子に接続し、カメラ電源ユニットの VIDEO OUT 端子を本機の VIDEO IN 端子に接続します。	“本機と外部機器を接続する” (P 14)
----------	---	-----------------------



設置完了

運用

ライブ映像や再生映像を見る	カメラからのライブ映像やハードディスクレコーダーに記録された映像を再生します。必要に応じて記録映像を USB メモリーなどに保存します。
---------------	---

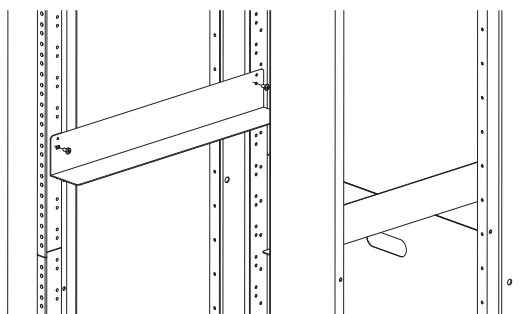
ラックに設置する(VR-G2116 のみ)

付属のラックマウント金具と別売の金具(VR-RU57Z ラックブラケット)を使用し、本機を EIA ラックに取り付けます。

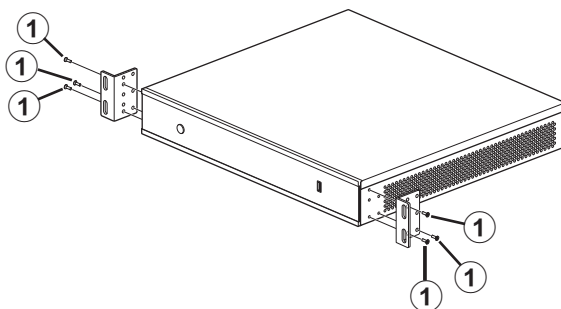
ご注意:

- EIA ラックへの取り付けについては、お買い上げ販売店またはサービス窓口にお問い合わせください。
- 電源は本機をラックに取り付け、ねじで固定したあとに入れてください。
- ラックに取り付けた本機の上に、物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがや破損の原因になることがあります。
- 本機を 2 台以上ラックに取り付ける場合、必ず 1U 以上離して取り付けてください。
- 別売のラックブラケットの取扱説明書もご覧ください。
- ラックブラケット VR-RU57Z は奥行き 572 mm のラック用です。
- 他社製ラック(奥行き 600mm 以上を推奨)をご使用になる場合は、本機に付属されているラックマウント金具とご使用になるラックの台板などを必ず取り付けてください。
- ラック内の温度が本機の許容動作温度範囲内(5℃～40℃)になるように、設置間隔などに注意して設置してください。

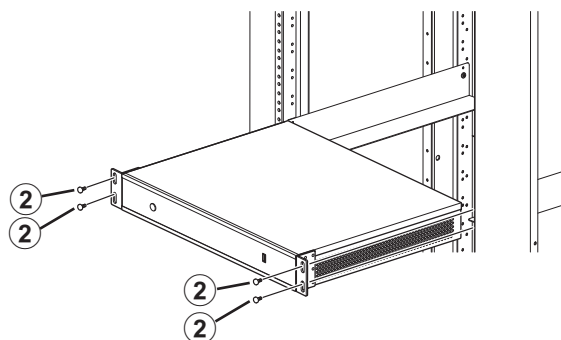
1 別売のラックブラケットに付属されているねじ(M4×8 mm)2 本でラックの左右に取り付けます。



2 本機に付属のねじ①(M4)6 本で本機にラックマウント金具を取り付ける。



3 本機に付属のねじ②(M5)4 本でラックに固定する。



本機の端子に接続する機器

モニター

背面の[VGA]端子または[HDMI]端子にモニターを接続します。対応解像度は、1920 × 1080、1440 × 900、1366 × 768、1280 × 1024、1024 × 768、800 × 600、720 × 480-60Hz です。

マウス

本機は、前面または背面のシリアル端子に接続したマウスで操作します。

マイク

[AUDIO IN]端子にマイクアンプなどのオーディオ機器を接続します。

[AUDIO IN]端子に入力した音声を記録できます。

スピーカー

[AUDIO OUT]端子にアンプ内蔵タイプのスピーカーを接続します。記録した音声や Web Viewer または Security Center から受信した音声を出力します。

ご注意：

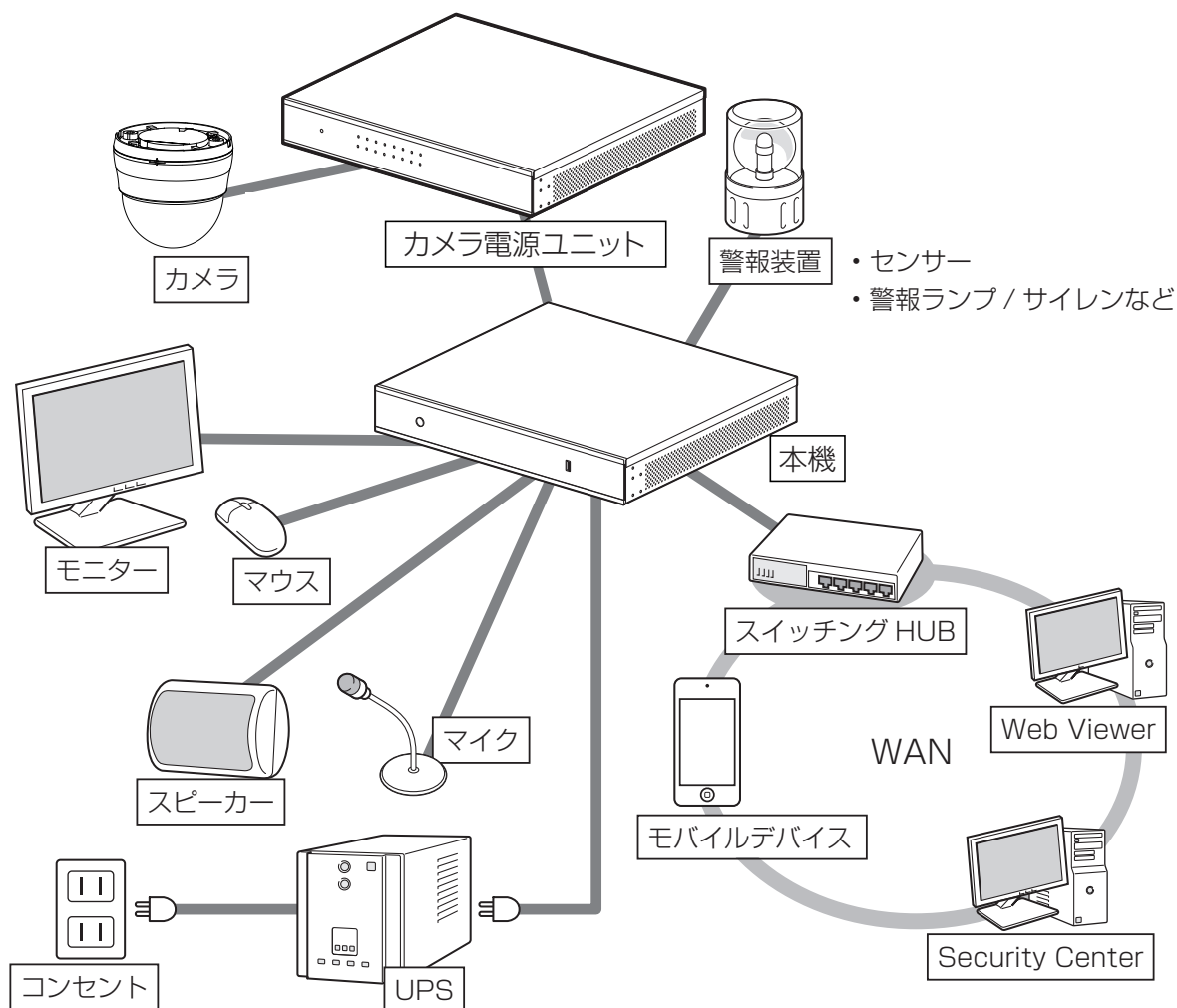
- オーディオケーブルは、シールドタイプをご使用ください。
- [AUDIO IN]端子はライン入力のみ対応しています。
- LAN ケーブルは、カテゴリ 5 以上のものをご使用ください。
- 故障したスイッチングハブやルーター、劣化したネットワークケーブルなどは接続しないようにしてください。システムが正しく動作しないことがあります。

本機と外部機器を接続する

基本システム構成

本機を使用して、次のような監視システムを構築できます。

- 4 チャンネル、8 チャンネルまたは 16 チャンネルのカメラでライブ映像の監視と映像の記録・再生
- 音声を記録、再生
- アラームによる記録
- パソコンやモバイルデバイスを使用しての遠隔監視



ご注意:

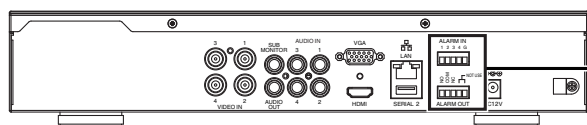
シリアル端子を使用する場合、以下の点にご注意ください。

- UPS を接続する場合は、背面のシリアル端子 [SERIAL 2] に接続してください。
- USB HUB、USB メモリー を使用する場合は、前面のシリアル端子 [SERIAL 1] に接続してください。
- UPS、マウス、USB メモリー を同時に接続する場合は、前面のシリアル端子 [SERIAL 1] に USB HUB を接続し、USB HUB にマウス、USB メモリー を接続し、背面のシリアル端子 [SERIAL 2] に UPS を接続してください。

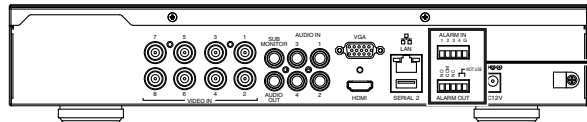
アラーム入力／出力の接続

本機のアラーム入力／出力インターフェースは次のとおりです。

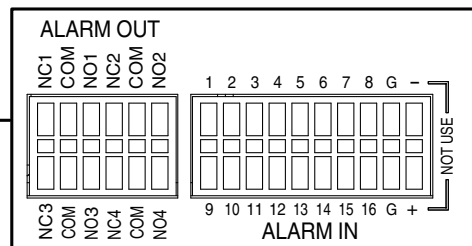
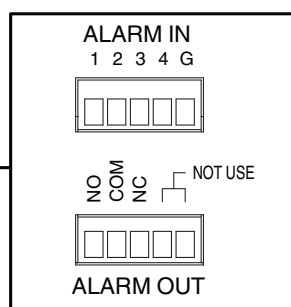
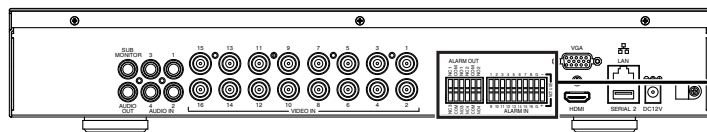
VR-G2104



VR-G2108



VR-G2116



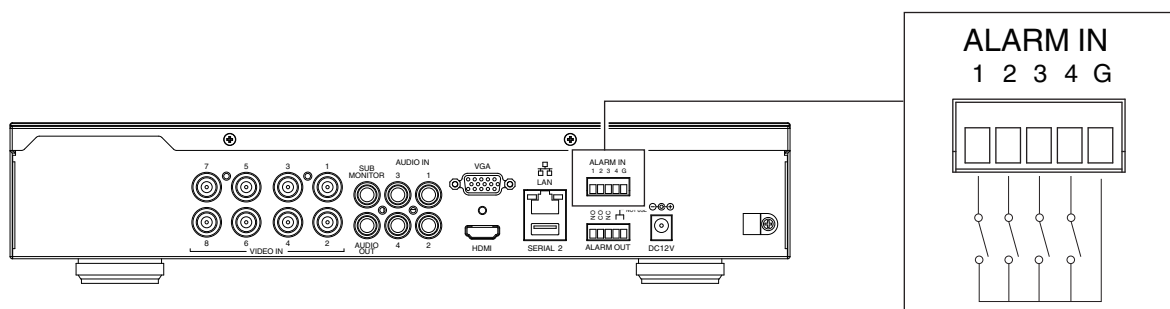
アラーム入力の接続

センサーを接続します。4 個 (VR-G2104、VR-G2108) または 16 個 (VR-G2116) の入力端子および GND 端子から構成されています。設定により NO (メイク接点) または NC (ブレイク接点) を選択できます。NO (メイク接点) または NC (ブレイク接点) のどちらかで配線します。

仕様

- アラーム入力インピーダンス: 100 k Ω
- 入力電圧範囲: DC 0 V ~ 30 V
- 入力電圧のしきい値: Low 電圧 0.5 V 以下、High 電圧 0.8 V 以上
- 検出可能な最小パルス幅: 250 ミリ秒
- ケーブル断面: VR-G2104/VR-G2108: AWG 28 ~ 14 (約 0.08 mm² - 2.08 mm²)
VR-G2116: AWG 24 ~ 16 (約 0.21 mm² - 1.31 mm²)

VR-G2108 の接続例

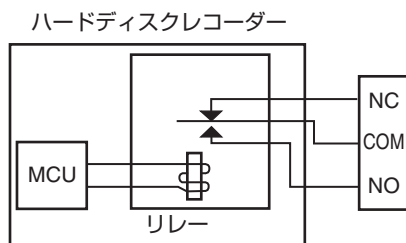


アラーム出力の接続

アラーム出力は背面のアラーム出力端子の NO(メイク接点)または NC(ブレイク接点)が利用できます。アラーム出力はリレー接点になっているため、連続して DC 24 V、3 A 以上の電流が流れないようにしてください。

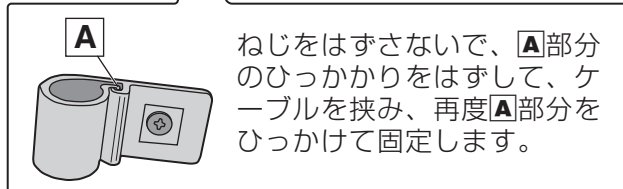
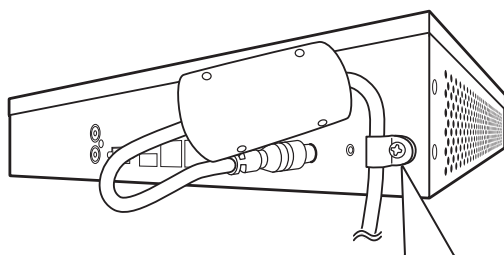
仕様

- スイッチング電流: 最大 3 A
- スイッチング電圧: 最大 DC 24 V
- ケーブル断面: VR-G2104/VR-G2108:AWG 28～14(約 0.08 mm² - 2.08 mm²)
VR-G2116:AWG 24～16(約 0.21 mm² - 1.31 mm²)



ワイヤークランプでケーブルを固定する

ケーブルは、抜け防止のため、次のようにワイヤークランプで固定します。



電源を入れる／切る

電源を入れる

前面の電源ボタン(⏻)を押します。

- 電源が入ると電源ボタンは青点灯、切るとオレンジ点灯します。

メモ：

- 付属の電源ケーブル、および AC アダプターを使用して、本機を AC 100 V(50 Hz/60 Hz)のコンセントにつなぐと、自動的に起動します。
- UPS を接続することができます。UPS を接続すると、停電発生時には UPS の機能により自動的にシャットダウンを行うことで、安全に電源を切ることができます。UPS の接続については、「取扱説明書」45 ページのシステム設定メニューの「システム」-「デバイス」-「UPS」を参照してください。

ご注意：

- 本機の電源を入れる前に、映像信号を入力してください。
- UPS の通信ケーブルは、本機の電源を入れる前に接続しておいてください。
- 運用中に UPS の通信ケーブルをはずさないでください。

電源を切る

管理者(admin)でログインしている状態で、前面の電源ボタンを 5 秒間押し続けます。

メモ：

- 「システム」-「その他」-「シャットダウン」の[電源を切る]をクリックして電源を切ることもできます。
- 電源を切ったあと、再度前面の電源ボタンを押すと、電源を入れることができます。
- 管理者(admin)以外は、前面の電源ボタンおよび GUI 操作での電源オフは実行できません。

こんなときは

症状	処置
電源が入らない	電源ケーブルが正しく差し込まれているかご確認ください。
操作できない	ログアウトされていないかご確認ください。
録画されない	システム設定メニューの「カメラ」-「スケジュール」で、設定が有効になっているかご確認ください。（「取扱説明書」38ページ参照）
DVI モニターに映像が表示されない	Web Viewer で「ディスプレイ表示」の「一般」-「HDMI / DVI」で、設定が[DVI]に設定されているかご確認ください。（「取扱説明書」51ページ参照）

その他

異常処理メッセージが表示された時の対応

ハードディスクレコーダー本体に接続されたモニターに以下の異常処理メッセージが表示された場合は、「対処方法」欄の対応を行ってください。それ以外の異常などについては、最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

異常処理 メッセージ	状態	対処方法
ディスクフル !!	HDD の空き容量がありません。	以下のいずれかを行ってください。 「ハードディスク」-「一般」の「上書き」を[オン]にする。 「ハードディスク」-「一般」の「自動削除」を適切な値に設定し、古い記録映像を削除する。 「ハードディスク」-「ディスク状態」の「フォーマット」を行い、記録映像を削除する。
ディスク故障 !! ディスクなし !!	HDD が故障、もしくは接続されていません。	最寄りのサービス窓口へお問い合わせください。
ディスク温度過上昇 !!	HDD が高温になっています。	本機の設置場所の温度が「仕様」の「周囲温度」の範囲内であることを確認してください。「周囲温度」の範囲内である場合は、本機の電源を切り、最寄りのサービス窓口へお問い合わせください。
ネットワークロス !!	ネットワークが切断されました。	ネットワークケーブル、スイッチングハブやルーターに問題が無いか、ご確認ください。 リモート接続を使用しない場合は、「ネットワーク設定」メニューの「LAN」にある「ネットワークタイプ」にて[無効にする]を選択してください。
電源損失 !!	停電等により、本機が再起動しました。	電源系統に問題が無いか、ご確認ください。問題がない場合は、最寄りのサービス窓口へお問い合わせください。
IP コンフリクト !! on Network with *****	ネットワークに、IP アドレスが重複している機器が接続されています。 （「*****」は、IP アドレスが重複している機器の MAC アドレスです。）	本機やその他の機器には、重複しない IP アドレスを設定してください。

工場出荷設定に戻すには

システム設定メニューの「システム」-「設定」-「工場出荷時のデフォルトに復元」の操作をしてください。（「取扱説明書」56ページ参照）

保証とアフターサービス

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品は保証書を取扱説明書（抜粋版）内に記載しております。

製造番号は、取扱説明書（抜粋版）内の保証書に記載または貼付されています。製造番号、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

ご注意：製造番号が記載または貼付されていない保証書は無効となります。

保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。

故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。

その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

性能部品の保有期間

当社は、補修用性能部品を製造打ち切り後 8 年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

サービス窓口

・下記 URL をご覧ください。

<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>

・カスタマーサポートセンター (045-939-7320)

サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

消耗部品について

下表は消耗部品の一覧です。これらの部品交換にともなう部品代、および技術料、出張料を含む修理費用は、保証期間内でも有償となります。

部品名	備考
HDD	18,000 時間（約 2 年） のご使用をめやすにメンテナンスしてください。

・メンテナンスまでの時間は、25℃環境で使用したときのめやすであり、使用環境により異なります。

メンテナンスの計画、費用などのご相談は、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはサービス窓口にて次のことをお知らせください。

品名	：ハードディスクレコーダー
型名	：VR-G2104, VR-G2108, VR-G2116
お買い上げ日	：
故障の状況	：故障の状態をできるだけ具体的に
ご住所	：
お名前	：
電話番号	：

商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

仕様

基本仕様

適合カメラ	: TK-HS920、TK-HS221R、TK-HS221WPR、TK-HS821WPR
適合電源ユニット	: TK-HU141、TK-HU181
最大性能(本体)	: ライブ: 1080p / 30 fps VR-G2104: 4 カメラ VR-G2108: 8 カメラ VR-G2116: 16 カメラ 録画: 1080p / 8192 Kbps / 30 fps VR-G2104: 4 カメラ VR-G2108: 8 カメラ VR-G2116: 16 カメラ 再生: 1080p / 8192 Kbps / 30 fps VR-G2104: 4 分割画面 VR-G2108: 9 分割画面 VR-G2116: 16 分割画面
最大性能(配信)	: ライブ配信 VR-G2104 / VR-G2108: 32 ストリーム VR-G2116: 64 ストリーム 再生配信 VR-G2104 / VR-G2108: 8 ストリーム VR-G2116: 16 ストリーム ライブ配信+再生配信 VR-G2104 / VR-G2108: 24 + 8 ストリーム VR-G2116: 48 + 16 ストリーム
映像圧縮方式	: H.264 High Profile
音声圧縮方式	: G.711 (μ-Law)
内蔵 HDD 容量	: VR-G2104 / VR-G2108: 4 TB、VR-G2116: 8 TB
録画時間	: 2 週間以上 VR-G2104: 1080p / 30 fps / 2457 Kbps / 「分割用解像度の縮小」設定[オン] / 4 カメラ VR-G2108: 1080p / 30 fps / 2457 Kbps / 「分割用解像度の縮小」設定[オン] / 8 カメラ VR-G2116: 1080p / 30 fps / 2457 Kbps / 「分割用解像度の縮小」設定[オン] / 16 カメラ
画面分割数	: VR-G2104: 1 / 4 / PIP VR-G2108: 1 / 4 / 6 / 8 / 9 VR-G2116: 1 / 4 / 6 / 8 / 9 / 13 / 16
オンスクリーン表示	: カメラ名、接続状態、録画状態、音声選択状態、時刻
UPS	: 対応: BR550G-JP (APC)、BY50FW/BY80S (OMRON)
OS	: Embedded Linux

入出力端子

映像入力	: VR-G2104 : BNC x 4 (AHD2.0/NTSC) VR-G2108 : BNC x 8 (AHD2.0/NTSC) VR-G2116 : BNC x 16 (AHD2.0/NTSC) ※各モデル NTSC 入力は 1~4CH、5~8CH、9~12CH、13~16CH の各ブロックごとに 2 カメラまで
映像出力	: VGA x 1、HDM x 1、RCA x 1 (SUB MONITOR)
表示解像度	: VGA / HDMI : 720x480-60Hz / 800x600 / 1024x768 / 1280x1024 / 1366x768 / 1440x900 / 1920x1080 RCA : NTSC
音声入力	: RCA x 4
音声出力	: RCA x 1
音声レベル	: AUDIO IN : 最大 約 2.3 Vp-p AUDIO OUT : 最大 約 2.1 Vp-p
シリアル端子	: フロント x 1、リア x 1 (USB メモリ / マウス / USB HUB / UPS)
ネットワーク端子	: RJ-45 x 1 (10/100/1000 Mbps)
対応プロトコル	: TCP/IP、SMTP、DHCP、DDNS、PPPoE、UDP、SSL、RTP、RTSP、NTP、HTTP
アラーム入力端子	: VR-G2104 / VR-G2108 : 4 端子 VR-G2116 : 16 端子
アラーム出力端子	: VR-G2104 / VR-G2108 : 1 端子 VR-G2116 : 4 端子

定格

電源	: DC 12 V
消費電流	: VR-G2104 : 1.5 A 以下 VR-G2108 : 1.8 A 以下 VR-G2116 : 3.4 A 以下
AC アダプター	: 入力 AC 100 V、 50 Hz/60 Hz 出力 DC 12 V、 7 A
周囲温度	: 5 °C ~ 40 °C (性能保証)
周囲湿度	: 30 % ~ 80 % RH (結露なきこと)
外形寸法	: VR-G2104 / VR-G2108 : 幅 355 mm x 高さ 62 mm x 奥行き 265 mm VR-G2116 : 幅 430 mm x 高さ 67 mm x 奥行き 380 mm (フット・BNC 端子等突起含まず)
質量	: VR-G2104 / VR-G2108 : 約 2.5 kg VR-G2116 : 約 5.4 kg

基本機能

再生コントロール	: 再生、一時停止、早送り (1/4、1/2、2、4、8)、早戻し (-2、-4、-8)、逆再生、コマ送り、コマ戻し
操作ロック	: 可能
シーケンシャル表示	: 可能 (単画面/ライブのみ)
データエクスポート	: 本体 (USB メモリー) / Web Viewer / Security Center : 独自形式動画/静止画
映像検索機能	: 日時検索/イベント検索
DDNS ホスト名	: 対応
記録時同時再生	: 可能
停電復帰記録	: 可能
スケジュール録画	: 可能
イベント録画	: 可能
動き検出機能	: 可能
メール通知機能	: 可能
全画面表示	: 可能
対応ソフトウェアおよび動作環境	Playback Player (エクスポートデータ再生用 / 本体からダウンロード可) Windows 7 / 8.1 / 10 CPU : Intel Core i3 以上 RAM : 4 GB 以上 ビデオメモリー : 128 MB 以上 モニター解像度 : XGA (1024x768) 以上 Web Viewer (ビューワー) Windows 7 / Internet Explorer11 (32 ビット)、Windows8.1 / Internet Explorer11 (32 ビット)、 Windows10 / Internet Explorer11 (32 ビット) CPU : Intel Core i3 以上 RAM : 4 GB 以上 ビデオメモリー : 128 MB 以上 モニター解像度 : XGA (1024x768) 以上 Security Center Windows 7 / 8.1 / 10 Microsoft .NET Framework 4.0 以上 CPU : Intel Core i5 以上 RAM : 4 GB 以上 ビデオメモリー : 512 MB 以上 モニター解像度 : XGA (1024x768) 以上 NVR Mobile Pro (モバイルビューワー) iOS9.1 以降、ワイヤレスネットワークサポート NVR Mobile (モバイルビューワー) Android4.2 以降、ワイヤレスネットワークサポート

※ 本機器をより正確な時刻で記録するために、時刻サーバー (NTP サーバー) のご使用をおすすめします。

付属品

このパッケージには、以下が同梱されています。

VR-G2104 / VR-G2108

- 取扱説明書(抜粋版) x 1
- 簡単ガイド x 1
- AC アダプター x 1
- 電源ケーブル(約 1.8 m) x 1
- CD-ROM(取扱説明書/取扱説明書(抜粋版)/Security Center 取扱説明書/Security Center/簡単ガイド) x 1
- ターミナル(アラーム端子ブロック) x 2

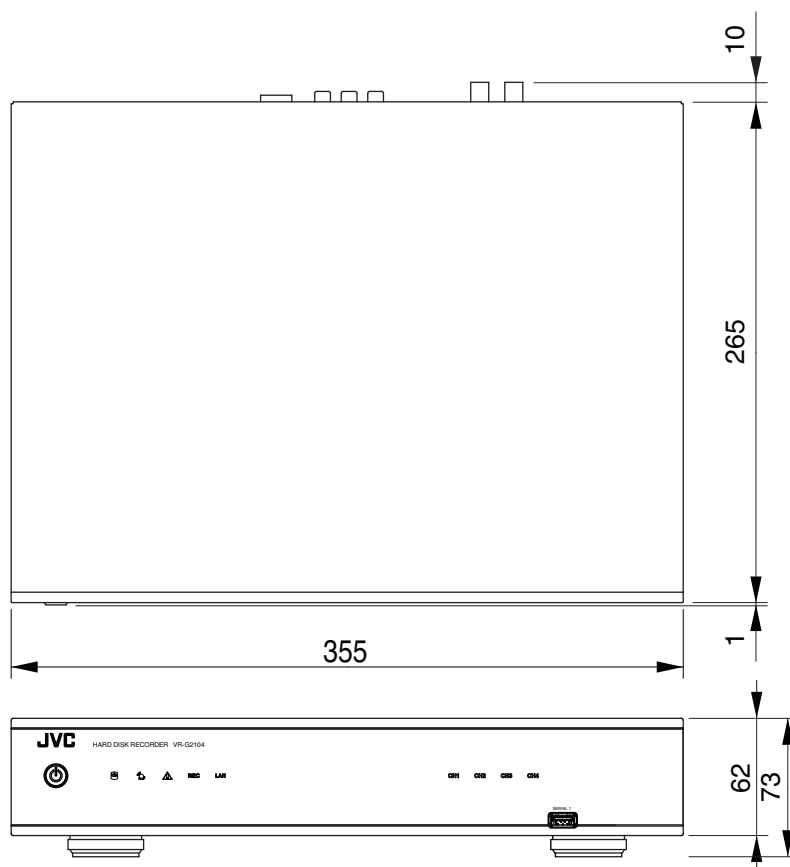
VR-G2116

- 取扱説明書(抜粋版) x 1
- 簡単ガイド x 1
- AC アダプター x 1
- 電源ケーブル(約 1.8 m) x 1
- CD-ROM(取扱説明書/取扱説明書(抜粋版)/Security Center 取扱説明書/Security Center/簡単ガイド) x 1
- ターミナル(アラーム端子ブロック) x 4
- ラックマウント金具 x 2
- ラックマウント金具取付ねじ(M4) x 6
- ラックマウント用組込みねじ(M5) x 4

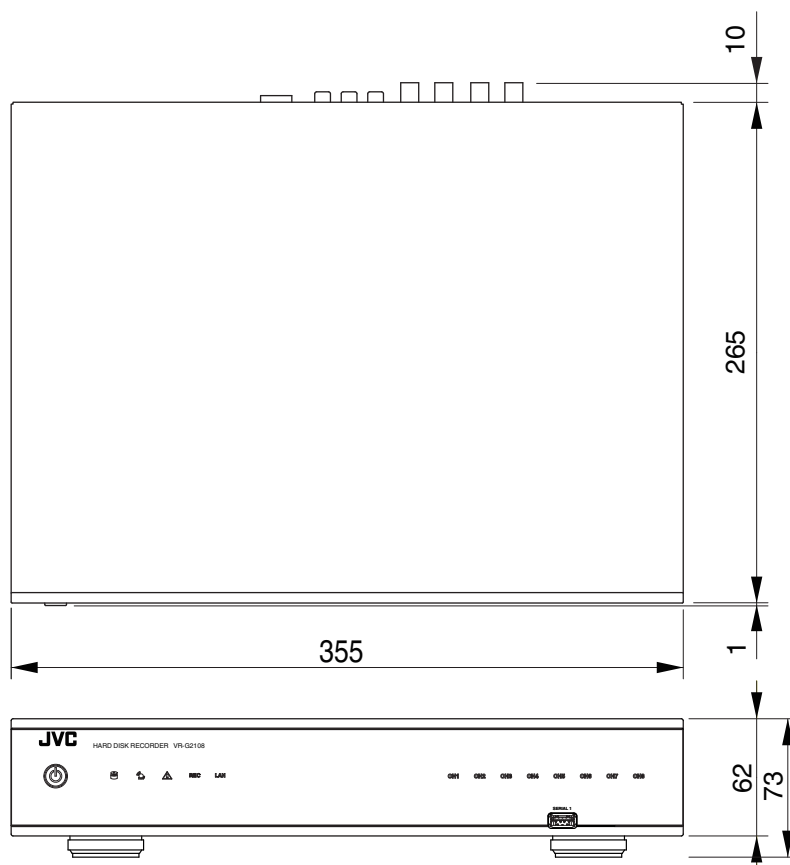
外形寸法図

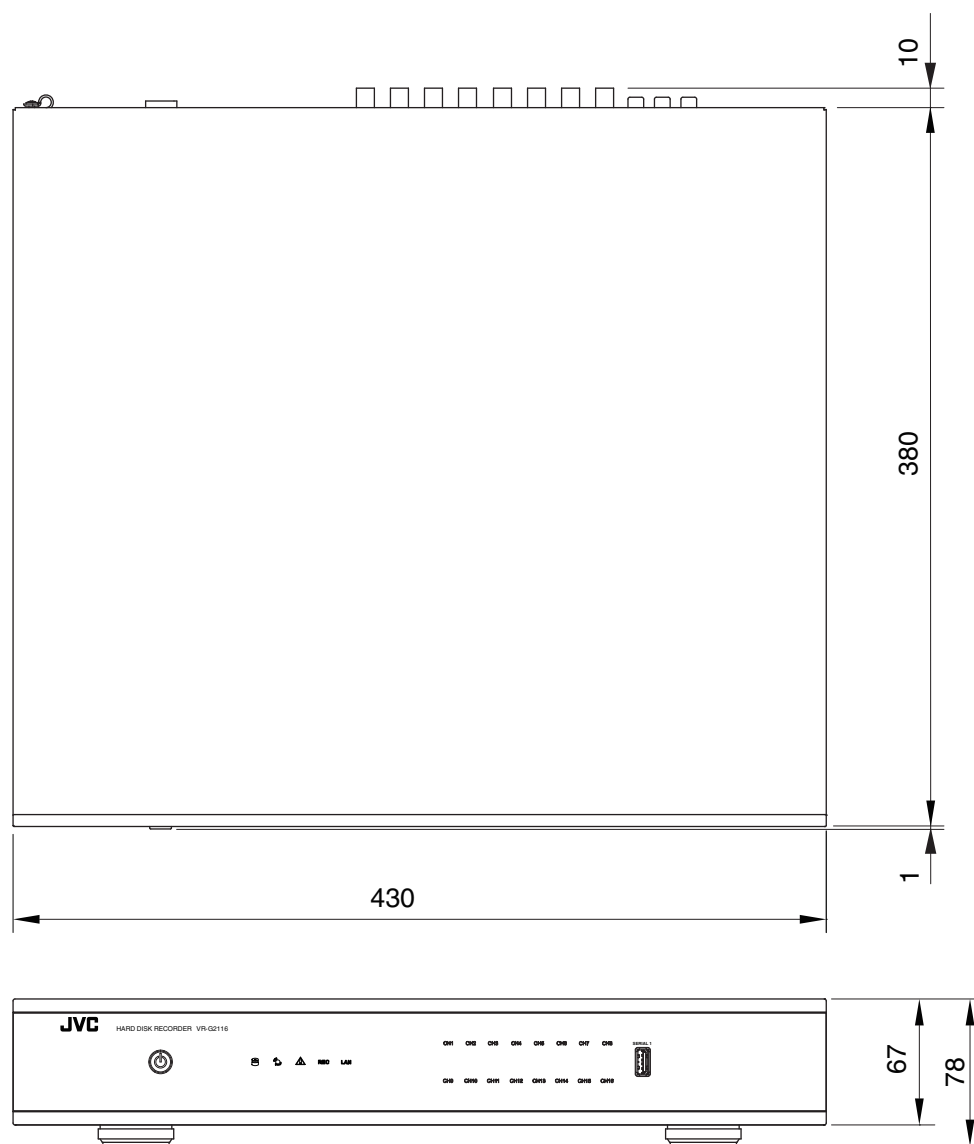
単位:mm

VR-G2104



VR-G2108





※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

記録時間表

本機を使用した場合の記録時間の対応表です。

実際の記録時間はカメラの設定内容や入力映像の内容などの条件により異なります。目安としてご利用ください。

VR-G2104

映像 4CH 記録(「分割用解像度の縮小」設定[オン])、音声 4CH 記録の場合

フレーム レート	圧縮品質	解像度									
		1920x1080		1280x720		960x528		640x352		480x272	
30fps	L1	819Kbps	1951h	409Kbps	3048h	204Kbps	4241h	153Kbps	4698h	102Kbps	5266h
	L2	1638Kbps	1135h	819Kbps	1951h	409Kbps	3048h	307Kbps	3544h	204Kbps	4241h
	L3	2457Kbps	800h	1228Kbps	1436h	614Kbps	2379h	460Kbps	2849h	307Kbps	3544h
	L4	3276Kbps	618h	1638Kbps	1135h	819Kbps	1951h	614Kbps	2379h	409Kbps	3048h
	L5	4096Kbps	503h	2048Kbps	938h	1024Kbps	1653h	768Kbps	2042h	512Kbps	2671h
	L6	4915Kbps	424h	2457Kbps	800h	1228Kbps	1436h	921Kbps	1791h	614Kbps	2379h
	L7	5734Kbps	367h	2867Kbps	697h	1433Kbps	1268h	1075Kbps	1593h	716Kbps	2145h
	L8	6553Kbps	323h	3276Kbps	618h	1638Kbps	1135h	1228Kbps	1436h	819Kbps	1951h
	L9	7372Kbps	289h	3686Kbps	555h	1843Kbps	1027h	1382Kbps	1306h	921Kbps	1791h
	L10	8192Kbps	261h	4096Kbps	503h	2048Kbps	938h	1536Kbps	1197h	1024Kbps	1653h

VR-G2108

映像 8CH 記録(「分割用解像度の縮小」設定[オン])、音声 4CH 記録の場合

フレーム レート	圧縮品質	解像度									
		1920x1080		1280x720		960x528		640x352		480x272	
30fps	L1	819Kbps	1004h	409Kbps	1594h	204Kbps	2258h	153Kbps	2520h	102Kbps	2849h
	L2	1638Kbps	577h	819Kbps	1004h	409Kbps	1594h	307Kbps	1867h	204Kbps	2258h
	L3	2457Kbps	405h	1228Kbps	733h	614Kbps	1232h	460Kbps	1485h	307Kbps	1867h
	L4	3276Kbps	312h	1638Kbps	577h	819Kbps	1004h	614Kbps	1232h	409Kbps	1594h
	L5	4096Kbps	253h	2048Kbps	476h	1024Kbps	847h	768Kbps	1052h	512Kbps	1389h
	L6	4915Kbps	214h	2457Kbps	405h	1228Kbps	733h	921Kbps	919h	614Kbps	1232h
	L7	5734Kbps	185h	2867Kbps	352h	1433Kbps	646h	1075Kbps	815h	716Kbps	1107h
	L8	6553Kbps	162h	3276Kbps	312h	1638Kbps	577h	1228Kbps	733h	819Kbps	1004h
	L9	7372Kbps	145h	3686Kbps	280h	1843Kbps	521h	1382Kbps	665h	921Kbps	919h
	L10	8192Kbps	131h	4096Kbps	253h	2048Kbps	476h	1536Kbps	609h	1024Kbps	847h

VR-G2116

映像 16CH 記録(「分割用解像度の縮小」設定[オン])、音声 4CH 記録の場合

フレーム レート	圧縮品質	解像度									
		1920x1080		1280x720		960x528		640x352		480x272	
30fps	L1	819Kbps	1018h	409Kbps	1632h	204Kbps	2334h	153Kbps	2614h	102Kbps	2971h
	L2	1638Kbps	582h	819Kbps	1018h	409Kbps	1632h	307Kbps	1919h	204Kbps	2334h
	L3	2457Kbps	407h	1228Kbps	741h	614Kbps	1254h	460Kbps	1518h	307Kbps	1919h
	L4	3276Kbps	313h	1638Kbps	582h	819Kbps	1018h	614Kbps	1254h	409Kbps	1632h
	L5	4096Kbps	254h	2048Kbps	479h	1024Kbps	857h	768Kbps	1068h	512Kbps	1417h
	L6	4915Kbps	214h	2457Kbps	407h	1228Kbps	741h	921Kbps	931h	614Kbps	1254h
	L7	5734Kbps	185h	2867Kbps	354h	1433Kbps	652h	1075Kbps	825h	716Kbps	1125h
	L8	6553Kbps	163h	3276Kbps	313h	1638Kbps	582h	1228Kbps	741h	819Kbps	1018h
	L9	7372Kbps	145h	3686Kbps	281h	1843Kbps	525h	1382Kbps	672h	921Kbps	931h
	L10	8192Kbps	131h	4096Kbps	254h	2048Kbps	479h	1536Kbps	615h	1024Kbps	857h

初期値一覧

カメラ			
	01～04(VR-G2104) 01～08(VR-G2108) 01～16(VR-G2116)	設定	
		基本	
		有効にする	オン
		カメラ名	CAMERA01～04(VR-G2104) CAMERA01～08(VR-G2108) CAMERA01～16(VR-G2116)
		高度な設定	
		ビデオ表示の制限	オフ
		ビデオカラー設定の調整	
		輝度	050
		彩度	050
		コントラスト	050
		色調	050
		プライバシーゾーン	
		有効にする	オフ
		ビデオロス処理	
		ブザー	オフ
		アラーム出力	-
		メール送信	オフ
		トリガーカメラ	設定チャンネル
		モーション検知処理	
		有効にする	オフ
		ブザー	オフ
		スポットメインモニター	オフ
		スポットコールモニター	オフ
		アラーム出力	-
		メール送信	オフ
		トリガーカメラ	設定チャンネル
		録画	
		ビットレート制御	CBR
		音声記録	オン
		プリ記録	2 秒
		ポスト記録	10 秒
		ノーマル録画	
		解像度	1920 x 1080
		フレームレート	30fps
		画質	L7 - 5734Kbps
		イベント録画	
		解像度	1920 x 1080
		フレームレート	30fps
		画質	L7 - 5734Kbps
		分割用解像度の縮小	オフ
		タイムスタンプ	オン/下
		スケジュール	
		日曜日	☒ 00:00 ～ 24:00 ノーマル録画+イベント録画
		月曜日	☐ 00:00 ～ 24:00 ノーマル録画+イベント録画
		火曜日	☐ 00:00 ～ 24:00 ノーマル録画+イベント録画
		水曜日	☐ 00:00 ～ 24:00 ノーマル録画+イベント録画
		木曜日	☐ 00:00 ～ 24:00 ノーマル録画+イベント録画
		金曜日	☐ 00:00 ～ 24:00 ノーマル録画+イベント録画
		土曜日	☐ 00:00 ～ 24:00 ノーマル録画+イベント録画

ネットワーク			
	設定		
		LAN	
		ネットワークタイプ	固定 IP
		IP アドレス	192.168.001.253
		サブネットマスク	255.255.255.000
		デフォルトゲートウェイ	192.168.001.254
		プライマリー DNS	000.000.000.000
		セカンダリー DNS	000.000.000.000
		HTTP ポート	80
		RTSP ポート	554
		DDNS	
		有効にする	オフ
	通知		
		メールアドレス 1	-
		メールアドレス 2	-
		メールアドレス 3	-
		発信メールアドレス	-
		件名	Alert
		SMTP サーバー	-
		SMTP ポート	25
		SSL	オフ
		STARTTLS	オフ
		認証	オフ
		ユーザー名	-
		パスワード	-

アラーム			
	設定		
	アラーム入力 1～4 (VR-G2104) アラーム入力 1～4 (VR-G2108) アラーム入力 1～16 (VR-G2116)	有効にする	オフ
	異常処理		
	ディスクフル/ディスク故障/ディスクなし/ネットワークロス/不正ログイン/ディスク温度上昇/電源損失/IP コンフリクト	ブザー	オフ
		アラーム出力	-
		メール送信	オフ
		ポップアップメッセージの非表示	オフ

システム

デバイス			
	DVR 名	VR-G2104/VR-G2108/VR-G2116	
	DVR No.	1	
	言語	日本語	
	ログイン認証を有効にする	オフ	
	ビデオフォーマット	オート	
	UPS	オフ	
ユーザー			
	01		
	ユーザー名	admin	
	パスワード	jvc	
	グループ	admin	
	02		
	ユーザー名	operator	
	パスワード	jvc	
	グループ	operator	
	03		
	ユーザー名	guest	
	パスワード	jvc	
	グループ	guest	
	04～32		
	日付/時間		
		一般	
タイムゾーン		GMT+09:00	
日付フォーマット		YYYY/MM/DD	
時間フォーマット		12 時	
サマータイム			
有効にする		オフ	
NTP クライアント			
有効にする		オフ	
同期間隔(分)		60	
NTP サーバー		time.stdtime.gov.tw	
NTP ポート		123	
ディスプレイ表示			
		一般	
	モニター出力	HDMI と VGA でメインモニター表示	
	モニター解像度	オート	
	HDMI / DVI	HDMI	
	メインモニター		
	有効にする	オフ	
	自動切り替え時間	5 秒	
	カメラ	1～4(VR-G2104) 1～8(VR-G2108) 1～16(VR-G2116)	
	コールモニター		
	自動切り替え時間	5 秒	
	カメラ	1～4(VR-G2104) 1～8(VR-G2108) 1～16(VR-G2116)	
	設定		
	タイトル表示	オン	
	自動切り替え	オフ	
	ディスプレイモード	4 分割(VR-G2104) 9 分割(VR-G2108) 16 分割(VR-G2116)	
	ハードディスク		
		一般	
		上書き	オン
自動削除		0 日	



JVC

JVC 視聴覚／情報機器保証書

業務用

※お客様様	お名前	ふりがな	様
	ご住所	〒	
	電話番号	()	
型名 製造番号			
保証期間（お買い上げ日より）			
本体： 1年間			
※お買い上げ日			
年 月 日			
※取扱販売店名、住所、電話番号			

※印欄は必ず記入ください。

お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、及びその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。
本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。

- 1.保証期間中、取り扱いについての説明書及び本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理をさせていただきます。お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。
- 2.保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又はJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

お問い合わせ先：
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
☎ 0120-2727-87

携帯電話・PHS・一部のIP電話などからのご利用は
045-450-8950

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

3.次のような場合は、保証期間内でも有料修理にさせていただきます。

- (1) 本書のご提示がない場合。
- (2) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合、及び本書に記載の字句（製造番号など）を書き換えられた場合。
- (3) ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- (4) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (5) 火災、地震、風水害、雷、その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障及び損傷。
- (6) 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
- (7) 特殊な環境条件下での故障及び損傷。
- (8) 各部の点検又は定期保守の費用。
- (9) 消耗品（電池、カメラの撮像素子、ランプ、モーター、HDD、液晶パネルの経時による劣化や残像や焼付け、表示ムラ、及び取扱説明書に記載されている消耗部品など）の部品代、交換技術料。また、1年間を超える保証期間の場合、お買い上げ日から1年間経過後は、上記消耗品の他にカメラ付属のレンズ組立も有料になります。
- (10) 出張修理対象商品の場合。
離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- (11) 持込み修理対象商品の場合。
修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様の負担とさせていただきます。
また、出張修理を行った場合には、出張料はお客様の負担とさせていただきます。

- 4.この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。尚、故障、その他による営業上の機会損失や記録内容等ソフト内容の補償は致しかねます。この保証書によって（株）JVCケンウッド、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 5.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

お客様へのお願い

- 1.本書本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は直ちに買い上げ販売店にお申し出ください。
- 2.保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合や、ご贈答品等で、本書記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼にならない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 3.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 4.本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 5.保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。ご不明の場合は、お買い上げの販売店又はJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話 **☎ 0120-2727-87**

携帯電話・PHS **☎ 0570-010-114**

一部のIP電話など **045-450-8950**

FAX **045-450-2308**

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12